

箴言29章 70人訳

- 1 叱責する人は首の堅い者よりよい、この者が突然火に会うとき、何も救済はない。
- 2 正しいものがほめられるとき、民は喜ぶ、しかし不敬虔なものが支配するとき、人々は悲しむ。
- 3 人が知恵を愛するとき、彼の父は喜ぶ、しかし、遊女を持つものは富を浪費する。
- 4 義の王は国を建てる、しかし、反逆者はそれを破壊する。
- 5 友のために道に網を用意するものは、それに自分の足をとられる。
- 6 大きなわなが罪人のために張られる、しかし義なるものは、喜びとたのしさの中にいる。
- 7 義なるものはどのようにして貧しい人を裁くかを知っている、しかし不敬虔なものは、知識を悟らない、そして貧しいものは悟る心をもたない。
- 8 不法なものは町を焼く、しかし義なるものは怒りを回避させる。
- 9 賢いものは国を裁く、しかし価値のないものは、怒り、笑いそして恐れようとしなない。
- 10 血まみれの男は、正しい人を憎む、しかし、正しいものは彼の魂を求める。
- 11 愚か者はすべての彼の心を吐き出す、しかし賢いものはそれを保つ。
- 12 王が不正なもののことばを聞くなら、彼のすべての課題は反逆者となる。
- 13 貸すものと借りるもののがともに会うとき、主がそのどちらをも見ている。
- 14 王が貧しいものを真理で裁くとき、彼の王座は証のために確立される。
- 15 むちと叱責は知恵を与える、しかし間違えた子供は両親に不名誉をもたらす。
- 16 不敬虔なものが増えるとき、罪も増える。彼らが倒れるとき、すべての義なる者は警告を受ける。
- 17 あなたの子をこらせ、彼はあなたに休みを与えてくれる、そして彼はあなたのたましいに誉れをもたらす。
- 18 罪ある国に対して何も仲介者はいない、しかし、律法に目を留めるものは祝福される。
- 19 かたくななしもべは言葉によっては叱れない、彼はわかってもそれに従おうとしないからだ。
- 20 あなたがことばにおいて軽率な人を見るなら、愚かものの方が彼よりまだ望みがあることを知れ。
- 21 子供のときからわがままに育つものはしもべとなり、終わりににおいて彼自身のことを嘆くようになる。

- 22 怒りやすい人は争いをかきたてる、感情的なものは罪をさぐりだす。
- 23 たかぶりは人を高くさせる、しかし主は心へりくだったものを上げる。
- 24 盗人とともに分けるものは、自分自身の魂を憎むものだ。誓いを聞いてもそれを語らないこと。
- 25 恐れられ尊敬される人も理由なく覆される、しかし主を信頼するものは喜ぶ。不敬虔なものは人をつまづかせる、しかし主を信頼するものは安全である。
- 26 多くの人は支配者の好意を望む、しかし正義は主からの人に来る。
- 27 正しい者は不義なるものには、忌むべきもの、正しい道は罪人にとって忌むべきもの。